

国家基本政策委員会

委員一覧 (20名)

委員長	柳田 稔 (民進)	進藤 金日子 (自民)	小川 勝也 (民進)
理事	愛知 治郎 (自民)	末松 信介 (自民)	小川 敏夫 (民進)
理事	関口 昌一 (自民)	滝沢 求 (自民)	蓮 舫 (民進)
理事	羽田 雄一郎 (民進)	馬場 成志 (自民)	西田 実仁 (公明)
理事	儀間 光男 (維新)	松村 祥史 (自民)	山口 那津男 (公明)
	井原 巧 (自民)	三木 亨 (自民)	小池 晃 (共産)
	大野 泰正 (自民)	水落 敏栄 (自民)	(28.9.29 現在)

(1) 審議概観

第192回国会において、本委員会は、国家の基本政策に関する調査について、衆議院国家基本政策委員会と合同審査会を1回開き討議を行った。

〔国政調査〕

国家基本政策委員会合同審査会は、1回開かれ、蓮舫君、志位和夫君、片山虎之助君が発言者となって、安倍内閣総理大臣との間で討議が行われた。

12月7日の合同審査会では、柳田稔参議院国家基本政策委員長が会長を務め、政府の成長戦略におけるIR（統合型リゾート施設）の位置付け及びIR法案（議

員立法）の国会審議の在り方、長時間労働是正に向けた「働き方改革」の具体策を早期に審議する必要性、「女性が輝く社会」の実現に向けた具体策が集約されない状況に対する認識、南スーダンPKOの「駆け付け警護」任務に際しての武力行使の懸念、TPP発効の見込み及び発効しなかった場合の次善策検討の必要性、北方領土問題に対する日露の認識の差異や国民意識を尊重しつつ日露交渉を慎重に進める必要性、IR法成立後に検討すべきと考える必要な規制や地方の意思の尊重等について討議が行われた。

(2) 委員会経過

○平成28年9月29日(木) (第1回)

- 理事を選任した。
- 国家の基本政策に関する調査を行うことを決定した。
- 国家の基本政策に関する調査について合同審査会を開会することを決定した。

○平成28年12月7日(水) (第2回)

- 理事の補欠選任を行った。

○平成28年12月7日(水) (合同審査会第1回)

- 国家の基本政策に関する件について蓮舫君、志位和夫君及び片山虎之助君が安倍内閣総理大臣と討議を行った。